

## 諮 問 映 画

映 画 名	子どもが教えてくれたこと
制 作 者 等	エドゥアール・ド・ヴェジヌ
内 容 ・ 推 奨 理 由	<p>本作品は、病気を抱える子どもたちが治療を続けながら、家族や友人たちと過ごす日常を映したドキュメンタリー映画である。</p> <p>本作品を通して、子どもたちが病気と向き合いながらも、たくましく、生き生きと生活している姿や、健康な子どもと同様に家族や友人たちとの交流の中で様々なことに喜び、悩む姿から、病気を抱える子どもに対する理解や思いやりの心を育てることが期待できる。</p> <p>本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類の推奨基準</p> <p>第三号 青少年の人を慈しみ、大切にすることを育てるものであること。</p> <p>に該当し、主として中学生以上に有益と認める。</p>

## 諮 問 映 画

映 画 名	海を駆ける
制 作 者 等	2018 “The Man from the Sea” FILM PARTNERS
内 容 ・ 推 奨 理 由	<p>本作品は、震災による津波の被害を受けたインドネシアのスマトラ島、バンダ・ア  チエの海岸で倒れているところを発見された謎の男と、アチエで災害復興の仕事をし  ている女性やその家族、友人が出会い、その周りで起こる不可思議な現象とそれに伴  って変化する人間関係、心情等を描いた物語である。</p> <p>インドネシアの海や山などの自然は畏敬の念を抱かせるものでもあるが、その美し  さは青少年の美しいものに対する感性を磨き、育てることが期待される。</p> <p>本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類の推奨基準</p> <p>第四号 青少年の美しいものに対する感性を磨き、育てるものであること。</p> <p>に該当し、主として高校生に有益と認める。</p>

## 諮 問 映 画

映 画 名	羊と鋼の森
制 作 者 等	2018「羊と鋼の森」製作委員会
内 容 ・ 推 奨 理 由	<p>本作品は、ピアノの新米調律師が先輩調律師や調律の依頼者、家族との関わりを通して、調律という仕事や調律師としての自分に向き合い、悩みながら成長していく姿を描いた物語である。</p> <p>本作品を通して、挫折や経験を通じて成長していく過程で描かれる人との交流から他者を思いやる心を育てることが期待できる。</p> <p>また、音楽とリンクした美しい自然風景が青少年の感性を磨き、育てることが期待される。</p> <p>さらに、調律師の世界を通じて職業とは何かをよく考えることができ、青年が夢を見つけ、社会にもまれ、葛藤しながら成長する姿を青少年自らの姿に重ねて共感することで、青少年の健全な心身の成長に資することが期待できる。</p> <p>本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類等の推奨の基準</p> <p>第三号 青少年の人を慈しみ、大切にすることを育てるものであること。      第四号 青少年の美しいものに対する感性を磨き、育てるものであること。      第六号 前各号に掲げるもののほか、青少年の健全な心身の成長に資するものであること。</p> <p>に該当し、主として高校生に有益と認める。</p>